

機関誌『GBRC』2015年〔平成27年〕総目次〔Vol.40, No.1 (159号)～No.4 (162号)〕

| | | | |
|--|-----|---|-----|
| | (号) | 高森浩治君 博士(工学)の学位取得 | 162 |
| 2015年新春の御挨拶 | | 建築物の外装材および付属物の風力特性と耐風性能評価に関する研究(学位論文要約) | |
| 辻 文三 | 159 | 高森浩治 | 162 |
| 創立50周年記念講演会 抄録 | | 鉛直設置コーンカロリメータ試験における口火位置の影響 | |
| 建築行政はニーズ・シーズにどう応えるかー構造計算書偽装事件とその後の建築行政を中心に | | 土橋常登、原田和典(京都大学) | 162 |
| 井上俊之(前国土交通省住宅局長) | 159 | 硫酸および硫酸塩の作用によるコンクリートの劣化現象 | |
| レジリエントな社会に向けてー防災・減災研究のこれから | | 吉田夏樹・中山健一 | 162 |
| 中島正愛(京都大学防災研究所) | 159 | | |
| 技術報告 | | テーマ解説 | |
| 木質材を用いた耐震補強工法ーLVL耐震壁接着工法と木圧着ブレース工法ー | | 建築基準法第21条、第27条の改正に伴う大規模木造建築物の性能評価について | |
| 須賀順子・大野正人・奥野雄一郎・福原武史・栗原高明・畔柳歩・岩本卓麻(竹中工務店) | 160 | 建築確認評定部 性能評定課 | 161 |
| 木材の地中利用(環境パイル工法、LP-LiC工法の開発) | | 法改正後の構造計算適合性判定に関する手続き方法等について | |
| 水谷羊介・中村博・三村佳織(兼松日産農林) | 160 | 構造判定センター 構造計算判定部 | 161 |
| 拡張型鋼管を用いた地盤補強工法の開発 | | 事業報告 | |
| 内藤康夫・黒柳信之(パナホーム)、松原茂雄(日新製鋼) | 161 | 製品認証、建築確認検査、性能評価完了案件、建築技術性能証明等、建築防災計画評定、建築技術安全審査、構造計算適合性判定(法定) | 159 |
| 高すべり係数アルミ溶射添板の開発 | | 製品認証、建築確認検査、性能評価完了案件、建築技術性能証明等、建築防災計画評定、構造計算適合性判定(法定) | 160 |
| 熊井隆・大坪文明(吉川工業)、松尾真太郎(九州大学)、遠藤千尋・安井信行 | 161 | 平成26年度工事用材料試験結果の集計、製品認証、建築確認検査、性能評価完了案件、建築技術性能証明等、建築防災計画評定、構造計算適合性判定(法定) | 161 |
| CLTを用いた建物の現状と展望 | | 製品認証、建築確認検査、性能評価完了案件、建築技術性能証明等、建築防災計画評定、構造計算適合性判定(法定) | 162 |
| 中島洋(日本CLT協会) | 162 | 超高層建築物性能評価シート | |
| 大規模木造建築の防火設計 | | (仮称)大阪市本庄西1丁目計画《建評14-022A-001》 | 159 |
| 安井昇(桜設計集団一級建築士事務所) | 162 | 梅田1丁目1番地計画《建評14-022A-007》 | 162 |
| 大規模スタジアムの屋根免震構造の設計ー市立吹田サッカースタジアムー | | 免震構造等建築物性能評価シート | |
| 大野正人・奥出久人・野澤裕和・木原隆志・藤井英二・田中英之・松尾亨・井上崇(竹中工務店) | 162 | 高松サンポート合同(南館)《建評14-022B-001》 | 160 |
| 試験・研究 | | 建築技術性能証明評価シート | |
| カーテンによる窓面の結露水量低減効果に関する研究 | | 耐アルカリ性ガラス繊維ネット「太平洋ハイパーネット60」《第13-29号》、省アンカーアウトフレーム耐震補強工法ー連結鋼管を用いた新設スラブと既存スラブの接合方法ー《第13-30号》、BiDフレーム工法Direct(D)タイプーダンパーを柱に内蔵する直付け型制振補強工法ー《第13-32号》、K T W工法ー山留め壁H形鋼を本設利用した地下外壁ー《第13-34号》、スクリュアアンカーパイル工法ー鋳鉄製螺旋羽根付き杭状地盤補強工法ー《第14-01号》、サンダーパイル工法ストレート型ー小口径場所打ちモルタル補強体を用いた杭状地盤補強工法ー《第14-02号》、サンダーパイル工法拡底型ー小口径場所 | |
| 小早川香、池田哲朗(池田住宅湿気研究所)、清水貴史(大和ハウス工業)、川谷翔二・小南和也 | 159 | | |
| 非破壊試験による火害を受けたコンクリートの劣化範囲の評価に関する実験的検討 | | | |
| 春畑仁一・松田司・阪口明弘・水野雄太、皿井剛典(川崎地質) | 160 | | |
| グリース阻集器の阻集効率に与えるエアレーション装置の影響 | | | |
| 川谷翔二、高地進(ピーエーシー環境モード)、小早川香・小南和也 | 161 | | |

打ちモルタル補強体を用いた杭状地盤補強工法 - 《第14-03号》, SHRTM工法 - スラリー系機械攪拌式中層地盤改良工法 - 《第14-04号》, NEXTパイル工法 - 先端翼を有する柱状補強体を用いた地盤補強工法 - 《第14-05号》, 鉄筋コンクリート造梁の斜め貫通孔工法《第14-06号》, 柱単独CESRet工法 - 柱単独による外付け耐震補強工法 - 《第14-07号》, 段取り鉄筋ユニット工法 - TOYOユニット - 《第14-08号》, 溶接閉鎖形せん断補強筋TOYOリング工法 - TOYOリング - 《第14-09号》, RC梁貫通補強工法 - X形補強筋による連続開孔補強工法 - 《第14-10号》, 大和ハウス式鉄骨梁横補剛工法 - 床スラブで上フランジが連続拘束された鉄骨梁の横補剛工法 - 《第14-11号》, 新日鐵住金の鉄骨梁横座屈補剛工法 - 床スラブで上フランジが連続拘束された鉄骨梁の横補剛工法 - 《第14-12号》, GRID WALL工法 - 小型三軸施工機によるスラリー系機械攪拌式壁杭状深層混合処理工法 - 《第14-13号》, GRRシート工法 (GEO restraint rubble sheet) - 砕石とジオテキスタイルを用いた地盤補強工法 - 《第14-14号》, スマートセンサ型枠システム - コンクリート表面温度計測による強度推定システム - 《第14-15号》, CASシステム - 溶接スタッド鉄筋工法 - 《第14-16号》, 長谷工RC梁打継ぎ工法 - 打分け材を用いた鉄筋コンクリート梁の鉛直打継ぎ工法 - 《第14-19号》, CFT-SS補強工法 - 圧縮抵抗型CFTブレース補強工法 - 《第14-20号》, 異形鉄線溶接金網「CDメッシュ」の重ね継手・定着工法 (改定4)《第01-08号改4》, デザインフィット工法 - 部分アンカー接合による枠付鉄骨ブレース耐震補強工法 - (改定2)《第08-10号改2》, 前田建設・銭高組・東洋建設式RCS接合構法 - 梁貫通型柱RC梁S構造の接合部構法 - (改定2)《第08-13号改2》, 環境パイル工法 - 防腐・防蟻処理木材による地盤補強工法 - (改定5)《第09-07号改5》, 梁貫通孔補強工法 (EGリング工法) - 鉄骨梁の貫通孔周囲をリング状鋼板で補強する工法 - (改定)《第09-27号改》, テコットパイルSR工法 - 先端翼付き鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - (改定)《第10-08号改》, スーパーフープ - KH785を用いた溶接閉鎖型高強度せん断補強筋 - (改定4)《第10-10号改4》, スーパーフープ - KH785を用いた溶接閉鎖型高強度せん断補強筋 - (改定5)《第10-10号改5》, Σ i工法 - 先端翼付き鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - (改定)《第10-13号改》, VERJON工法 - 異種強度コンクリートを打ち分けた鉄筋コンクリート梁工法 - (改定)《第10-17号改》, MS工法 - 格子状浅層地盤改良工法 - (改定)《第11-01号改》, G-ECSパイル工法 - 回転貫入鋼管ぐい工法 - (改定)《第11-05号改》, アクパド工法II - 柱状砕石補強体を用いた地盤補強工法 - (改定2)《第11-07号改2》, 環境パイルS工法 - 防腐・防蟻処理木材による複合地盤補強工法 - (改定3)

《第11-29号改3》, ETP工法 - 先端翼付き回転貫入鋼管杭工法 - (改定)《第12-20号改》, S-Maxコラム工法 - 垂直反復攪拌によるスラリー系機械攪拌式深層混合処理工法 - (改定)《第12-27号改》, ニューバースパイルV工法 - 先端翼付き鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - (改定)《第13-08号改》 - 159
 プラستキー工法 - 低騒音・低振動型の既存躯体接合面のせん断耐力の定量評価法 - 《第14-17号》, 木質耐震壁接着工法 - 構造用LVLを用いたRCおよびSRC建物の耐震補強工法 - 《第14-18号》, 木圧着ブレースによる耐震補強工法《第14-21号》, スターズ基礎梁工法 - 星形補強筋を用いた基礎梁の貫通孔補強工法 - 《第14-22号》, CCB工法 - 異形鉄筋を用いるひび割れ誘発目地付耐力壁構法 - 《第14-24号》, RM耐震補強工法 - RMユニット組積壁による耐震補強工法 - (改定3)《第02-18号改3》, 大林組RCS接合構法 - 各種補強要素を用いた梁貫通型RC柱S梁接合部構法 - (改定)《第06-07号改》, ウルトラコラム工法 - スラリー系機械攪拌式深層混合処理工法 - (改定2)《第08-06号改2》, パイルフィット継手工法 - 機械式小口径杭鋼管継手工法 - (改定)《第08-12号改》, ピュアパイル工法 (PP工法) - セメントミルク杭状補強材による地盤補強工法II - (改定3)《第11-28号改3》 - 160
 ユニット形式枠組フレーム構法《第14-23号》, コンビニパイルh工法 - 先端翼付き鋼管による地盤補強工法 - 《第14-25号》, 拡張パイル工法 - 拡張型鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - 《第14-26号》, UHYフープ - 685N/mm²高強度せん断補強筋 - 《第14-28号》, D-TEC PILE工法II - 小口径鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - 《第14-29号》, エコタイト - S工法 - 高圧噴射攪拌工法 - 《第14-30号》, TG-m工法 - 先端翼付き鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - 《第14-31号》, 高炉スラグ微粉末を用いた収縮ひび割れ抵抗性に優れた低環境負荷コンクリート工法《第14-33号》, Uスパイダー制振構法 - 木造住宅の耐震性能向上 - 《第14-34号》, Tヘッド工法 - 拡張部を付けた異形鉄筋の機械式定着工法 - (改定)《第01-11号改》, マイティヘッド工法 - 鉄筋先端部に定着板を摩擦圧接した異形鉄筋の機械式定着工法 - (改定3)《第03-07号改3》, NS構法 - スプリットティ引張接合による角形鋼管柱とH形鋼梁との剛接合構法 - (改定2)《第07-15号改2》, JFE円形鋼管ブレース耐震補強工法 - KTブレース・二重鋼管ブレースによる耐震・制振補強工法 - (改定)《第08-05号改》, High “ μ ” Plate - 高力ボルト2面摩擦接合に用いるアルミ溶射添板 - (改定)《第11-24号改》, 鋼製座屈拘束ブレース - 平鋼を角形鋼管で座屈拘束した耐震・制振ブレース - (改定)《第13-21号改》, ウッディフォース工法 - 小規模建築物を対象とした未利用間伐材を用いる地盤補強工法 - (改定)《第13-23号改》 - 161

高強度せん断補強筋 スミフープ-鉄筋コンクリート造梁、柱に用いる高強度せん断補強筋-《第14-27号》, KTB・本設鉛直地盤アンカー工法(削孔径φ165mmタイプ)-二重防錆PC鋼より線を用いた地盤アンカー-《第14-32号》, D-TEC SPIRAL工法-螺旋状の節を有するセメントミルク補強体を用いた杭状地盤補強工法-《第15-01号》, GIコラム工法-スラリー系機械攪拌式深層混合処理工法-《第15-02号》, ジョクロス・ユビファ工法-織布と碎石を用いた地盤補強工法-《第15-03号》, 近接開孔基礎梁工法-大開孔と中開孔が近接するRC基礎梁の補強工法-《第15-04号》, パーディウォール構法-靱性型RC耐震壁構法-《第15-05号》, ピタスチール工法-鉄骨造建築物の外付耐震補強工法《第15-06号》, フェイルセーフシーリング-大林組天井落下防止構法-《第15-07号》, 仕口内継手工法-梁主筋の機械式継手を内蔵する柱梁接合部工法-《第15-08号》, 奥村式増打ち壁耐震補強工法-モルタル吹付けによる既存耐震壁の増打ち壁補強-《第15-09号》, サンダーラフト工法-小口径場所打ちモルタル補強体を用いた複合地盤補強工法-《第15-10号》, RES-P工法-小規模建築物の基礎に用いる細径鋼管による地盤補強工法-(改定6)《第04-02号改6》, 安藤ハザマ混合柱梁接合(APRSS)構法-RC柱とSRC梁、S梁またはCFS梁との接合構法-(改定2)《第07-04号改2》, 前田建設・銭高組・東洋建設式RCS接合構法-梁貫通型柱RC梁S構造の接合部構法-(改定3)《第08-13号改3》, エコジオ工法-柱状碎石補強体を用いた地盤補強工法-(改定3)《第09-31号改3》, ソリッドキューブ工法-スラリー系機械攪拌式ブロック状地盤改良工法-(改定)《第10-23号改(更1)》, エルマッドS工法-スラリー系機械攪拌式ブロック状地盤改良工法-(改定2)《第11-14号改2》, ファインパイル工法eco-界面活性剤を用いたスラリー系機械攪拌式深層混合処理工法-(改定)《第12-25号改》, CFラミネート工法-CFRP板貼付による既存鉄筋コンクリート造構造部材の曲げ補修・補強工法-(改定)《第12-36号改》, LP-LiC工法-丸太を用いた地盤の密度増大工法-(改定)《第13-17号改》, デザインUフレーム工法-外付けRCフレームによる耐震補強工法-(改定)《第13-27号改》 162

GBRCニュース

大型水平圧力装置のご紹介、「船内騒音測定技術者講習会」開催決定のご案内, SiTeC (On-Site Testing of Concrete) コンクリート現場試験技能者認定制度 平成26年度前期の登録者について, LaboTeC (Laboratory Testing of Concrete) 試験要員認定制度 平成26年度前期の登録者について, GBRC業務説明会「屋根葺材及びソーラーパネルの耐風設計について」開催のご案内 159

耐火防火試験室(池田)の開設ご案内, 平成27年度研修事業開催のご案内, 「建築材料・住宅設備総合展 KENTEN2015」出展のお知らせ, 平成26年度 業務・研究報告会開催報告 160
GBRC業務説明会 開催報告「屋根葺材及びソーラーパネルの耐風設計について」, SiTeC (On-Site Testing of Concrete) コンクリート現場試験技能者認定制度 平成26年度後期の登録者について, LaboTeC (Laboratory Testing of Concrete) 試験要員認定制度 平成26年度後期の登録者について, 「建築材料・住宅設備総合展 KENTEN2015」出展報告, 試験研究センター材料部大淀試験室の閉室のご案内 161
GBRC業務説明会 開催報告「JIS認証取得のポイント(新規取得の手順と個別相談会)」, GBRC業務説明会 開催報告「第三者機関が行う構造物の調査・診断業務」-火害診断指針のポイントを中心に-, 平成27年度研修事業開催のご案内, 耐火防火試験室(池田)完成披露会の開催報告 162

その他

組織の動き・研修情報 159 ~ 162
GBRC総目次2014年(平成26年) 159
平成26年度の事業報告, 平成27年度の事業計画, 平成26年度研究活動等報告 161

編集後記

春畑仁一・松田司・中道明子・渡邊聡 159 ~ 162